

# カンナ坂だより

第2号

平成9年3月

編集発行

九頭竜厚生事業団

九頭竜ワークショップ

広報委員会

☎0779-87-3003

## 水野政人さん♥啓子さん



今日、このよき日に  
 新しい門出を迎える二人が  
 限りなき光によって  
 祝福されますように

**私達は結婚しました**

### 政人さんからのことば

明るく楽しい誰でも気軽に遊びに  
 来れるような、家庭を築いていきたい  
 です。

皆様のおかげで素晴らしい結婚式と  
 なりました。ありがとうございます。  
 今、とても幸せです。これからも、  
 よろしく願います！

### 啓子さんからのことば

私たちが結婚しようと思ったのは、  
 去年の春から、プロポーズは政人さ  
 んからでしたね。  
 式は緊張していたためか、アツとい  
 う間に終わっちゃいました。  
 将来は家を建てて住みたいな。

# デイ・サービスセンター九頭竜を初めて利用される方にお知らせ致します

## デイ・サービスセンター 九頭竜

私達は地域社会の幸せを願っています

九頭竜ワークショップは豊かな環境に恵まれた小高い丘の中腹に位置し大野市街地を一望できる最も眺望の良い場所にあります。中でも、デイサービスセンター九頭竜は、前方に日本庭園を有し、自然環境とのパノラマは見る人の感動を誘います。

私たちは、お年寄りの方の自立生活を助長するための必要な援助を行うとともに、家族の負担を軽減するという目的があります。地域の方と共に地域を支え、地域の方と共に社会に貢献していく、そのような場が当センターであります。家庭介護など、困ったことがあればお気軽に相談してくださいね。

(デイサービス係 主任 松川清美)

### 利用できる方

- 概ね65才以上の方
- 身体機能が老化し日常生活に支障のある方

### サービスの内容

送迎はセンターが責任をもって行いますが、お約束の時間より多少ずれる場合があります。

### 送迎

入浴前、体温、血圧などの健康チェックを行います。日本庭園を眺めながらの超音波風呂を楽しめます。一般浴槽と特殊浴槽があります。

### 入浴

見晴らしの良い食堂で楽しみながら食事ができます。医師の指示による特別食も用意いたします。

### 食事

### 日常動作訓練

症状障害の状態に応じ遊びをとり入れた運動やゲームを行います。



**皆さん、一度遊びに来ませんか!!**

## ワークショップの冬祭り

### …♪結婚おめでとう♪

昨年十二月一日に第十九回冬祭りが行われました。年内初の大雪となり、参加者の足にも影響を与えましたが、それにも負けず、盛大に開催されました。

当日は、九月に婚約された、入所者の水野政人さんと丹羽啓子さんの結婚式が行われ、多くの来賓、保護者の方々にも参列していただき、当施設でも三度目の結婚式を盛り上げていただきました。表紙写真は、その時のお二人の晴れやかな姿です。

午前中にお式を済ませられたお二人の披露宴は、新郎のお兄さんと職員の方々のお祝いの演奏、歌、雅楽など和气あいあいとした雰囲気の中でとり行われました。アトラクションでは華麗で可愛い坪田バレエ団の踊りや、素晴らしい手品の数々をはじめ入所者や職員が日頃、趣味を兼ねて習っているクラブ活動の発表もありました。そして、短い練習にもかかわらずバチさばきにも迫力を増してきた女子職員による燈太鼓で、最後に飾っていただきました。模擬店においてはボランティアの方々のご尽力により豊富なメニューで対応することができ、中でもカッターレーは、おいしいとなかなかの好評でした。今年も、例年ない華やかな冬祭り、ご協力いただきました皆様、どうもありがとうございました。

(記 千秋)

# こんにちははシルバーケア九頭竜

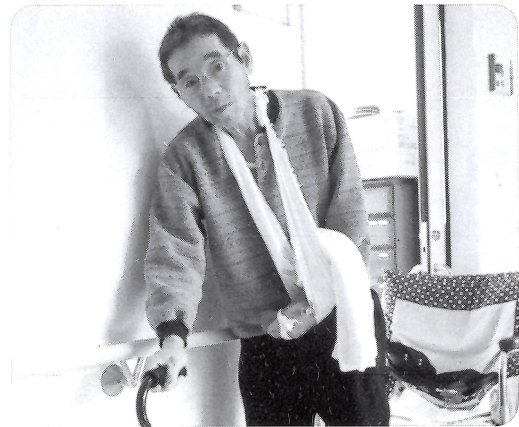
## リハビリとわたし 老人保健施設より

五十嵐 俊 夫

私は日常生活における動作はすべてリハビリだと考えています。どんな小さな動きでも自分のためと思い、何かを待つ間でも動かせる所は動かすように努力しています。楽しみのひとつは、出来なかつたことが出来るようになることです。

今(春)から夏にかけて生物が活動する時節と共にこの自然の節理の恩恵を受けて、行動範囲を広げるために体力の増強に励みたいと思います。

(老人保健施設入所者)



米寿おめでとうございます  
長生きしてくださいね!



池端軍一さん  
明治41年9月5日生まれ



山口さださん  
明治41年9月28日生まれ



三屋 貢さん  
明治41年4月12日生まれ



乾いさをさん  
明治42年2月26日生まれ



宇佐美 初さん  
明治41年10月5日生まれ

### わたしたちは はたらくています 授産施設メガネ科探訪

ワークシヨップってどんな仕事している、みんな一生懸命してる、そんな人の声も聞こえてくる今日この頃、皆さんのご希望に答えて、当ワークシヨップ伝統あるメガネ科を覗いて見ましょう。

朝八時半、始業ベルの音もなり止まない頃、メガネ科の仕事が始まります。

仕事場の熱気がすでに伝わってきます。：ン

なんだこの音は「ジー、カチャ、ジー、カチャ、」これこそ小さいネジをめぐね

に組み込んでいる職人たちが、植村美義を筆頭とする電動ドライバー軍団であった。そしてその横、鋭い眼差しでメガネと向き合っているその人は羽生忠嗣、島田カズ子。入所者の

中であってメガネ科を長い間ささえてきた。その老練なる腕には誰もが一目おいております。

その他メガネ科には個性豊かな入所者たちのあふれる情熱で一杯です。

オッ、奥におられる美しい方三名は何物だ……まさかミス・ユニバースがこんなところ(?)にいるとは、信じ

られない、私には信じられない……。そんな訳ないですよ、皆さんもうお分かりですか、そうメガネ科の美人女子職員三名の方です。そして、このメガネ科を引っ張るのが体は大きいけど気が優しい横山係長です。

ワークシヨップから質の高いメガネが生産されるのも、積み重ねてきた技術もさることながら皆の努力とチームワークがあるからこそです。これらはワークシヨップがもっている消えることのない宝と言っても過言ではありません。

福井の地場産業を支える眼鏡、その一翼を担い社会に大きな貢献をしている、それが私達ワークシヨップの誇りでありまた福祉工場部で働く生きがいでもあります。

(記 WORK)



# あなたもボランティアに参加してみませんか

## 平泉寺婦人会

### 年末の大掃除お世話になりました

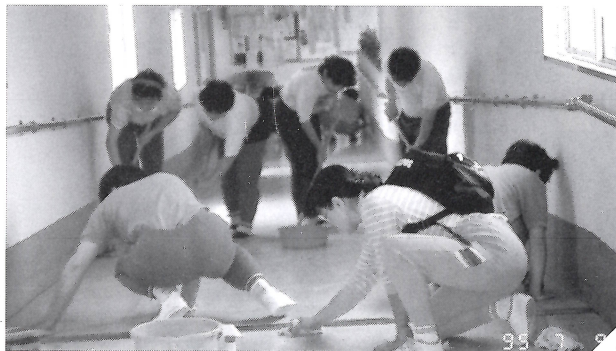
さる十二月十五日、日曜日、九頭竜ワークショップの地元、平泉寺婦人会の方々が年末のお忙しい中、当施設に大掃除のボランティアに来てくださいました。日頃、私達職員の手が届かないところまできれいにしてくださり本当に頭の下がる気持ちで一杯です。

それに入所者の方もとても嬉しそうでした。今、思うとさわやかな風が施設内に吹き渡ったような感じでした。

当施設もボランティアの方々が気軽に活動できるような、環境を整えている最中であり、環境を整えている最中であり、また来られた方が来て良かったと思われるような施設にするべく努力しております。何かと不備な面もまだあるのかとは思いますが、地域の方、また福祉に興味のある方との積極的交流をこれからも深めていきたいと思えます。

今後とも、よろしくお願いたします。

(ボランティア担当  
管理課 石井)



## 「清掃奉仕に参加して」

平泉寺婦人会会長 大林 玲子

毎年、平泉寺婦人会は年末にワークショップで、清掃ボランティアを行っています。

今年も十二月十五日に役員十七名がガラス拭きに精を出しました。次長さんのお話では、入所者が百七十名、高齢の方が八十名生活しておられるということで、昔のワークショップに比べると広く、廊下も迷路のようです。私達は二班に分かれ、昨年の会長の中村さんや係員の方に教えて頂きながら、作業が進められました。役員の中にも五名の職員の方々が勤めておられタオルなどを準備して頂きました。正面玄関から二班に分かれ進めましたが、ガラスの総枚数は多く、全部は拭きませんでした。入所している方々も、人なつこく、話しかけて来られたりで二時間の作業がアツという間に過ぎました。地元の施設で、ふだん私達が知らないことを体験させていただいた一日でした。

### 平泉寺婦人会の方々の声

- 施設の人たちの明るさに、すごく感動しました。
- みんなが生き生きしていると思いました。
- 古い棟では、椅子とか備品が古くなって大変だなあと感じました。
- 入所者の人が出てきて仕事を見ていて楽しそうだった。
- 初めて参加したのですが、建物の広さと、ガラスの多さに驚きました。
- 職員の対応が嬉しかった。
- 素晴らしい施設の中でどうぞ楽しい人生を送って下さい。今日は私たちがガラス拭きをさせてもらって少しはさっぱりしたでしょうか。

## 障害をもつ人へのエチケット

### ボランティア一言メモ

- まず、声をかけましょう。黙って身体に触れたり、車いすを押したりするのは、失礼でもあり。相手を驚かせたりすることにもなります。
- 障害を持つ人が困っているのを見かけたら、何をしたいのか聞きましょう。ひとりよがり手を出すのは、親切でなく、お節介になります。
- 障害をもつ人自身も介助のされ方を工夫しています。
- 障害のあるなしにかかわらず、人間はみなお互いに助けられて生きています。特別視せずに、同情にもとづく言動は控え目に、必要なときには快く。

# 音と光のミュージックシアター「ワークショップふれあい劇場」スタート

## 【映画会開催予定】午後6時30分～8時30分

- 3月23日(日) 男はつらいよ 寅次郎恋歌
- 30日(日) 必殺仕事人・激突/水戸黄門の印籠
- 4月 6日(日) 座頭市喧嘩太鼓
- 13日(日) 網走番外地・大森林の決斗
- 20日(日) 宮沢賢治-その愛-
- 27日(日) キャバレー
- 5月 4日(日) 運がよければ
- 11日(日) 蔵

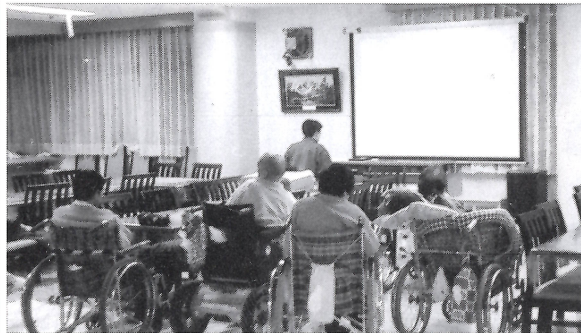
## 【音楽会開催予定】午後6時40分～8時

- 3月27日(木) ビヴァルディ作曲「春」 他
- 4月 3日(木) ベートーベン作曲「運命」 他
- 17日(木) ドボルザーク作曲「新世界」 他
- 5月 1日(木) ショパン作曲「夜想曲」 他
- 15日(木) モーツァルト「ピアノ協奏曲」 他

\*皆様のご意見、およびリクエストをお待ちしております。

\*内容に一部変更が生じる場合があるかもしれませんがご承知おき下さい。

地域の皆さんと九頭竜ワークショップの入所者の方々が自然な形で触れ合える、そんな機会を増やすためにこのたび、当施設に「ワークショップふれあい劇場」がスタートします。東京にある(財)車輛公益資金記念財団からすばらしい各種の映像音響機器をいただき近代的な設備が実現しました。ここでは映像を見ながら世界の名曲を鑑賞します。また、一流映画館さながらの雰囲気で見ることが出来ます。



使用する映像音響機器は誰でも使用できます  
お世話していただける方  
いつでも管理課の職員に  
声をかけて下さい

さあ市民の皆様どうぞ誘いあわせのうえ多数お出かけ下さい。職員の家族の方々も大いに歓迎いたします。

## 入所者 高橋 一 康

岐阜県本巣郡出身。九頭竜ワークショップの誕生となる、昭和53年4月1日の療護施設開所時に、最初の入所者として鷺見厚子さん富田恵美子さんと共に入所されました。



36年間にわたる長い在宅生活から施設へ、しかも当初の素人に近い職員集団の中で悩みや不信感も大きく、神経性の胃潰瘍にかかり、吐血ばかりしていたことを思い出します。ここ数年は職員との信頼関係もでき、人への思いやりや気遣いも見せられます。一昨年の阪神大震災では「僕らより不幸な人が沢山いる」と多くの義援金を寄付しました。本来活発的で、大好きな夏になると炎天下に出してもらいます。真っ黒に日焼けし「黒くなったね」と言われると嬉しそうに笑っています。

これからも九頭竜ワークショップの歴史と共に、いつまでも元気で生活して行ってほしいと思っています。

(記 療護施設入所者 坂本敏美)

## 職員 美濃屋 美智枝

昭和52年の施設開所から寮母として勤められており、現在は女子棟係長として、入所者の介護を主に担当されています。



なんと申しましても彼女の持ち味はテキパキと仕事をこなすことです。若いうちは活発さばかりが目立っていましたが、年数と共に落ち着きを増し、言動においても思慮深くなってこられました。

最近、印象深いのは、4月に入った新人職員に、入所者の対応について微に入り細にわたって指導している様子や、部下の相談に対しては、福祉施設の特殊性および施設の経営理念を解りやすく説明されていることです。

良いことばかり書きましたが、今後、努力してほしいことは、自分の守備範囲に万全を期そうとするばかりではなく施設全体のことを考えながら広い視野の上に立って、日々の仕事にあたっていただけたらと願います。

(記 障害者福祉部 主任指導員 手塚杉男)

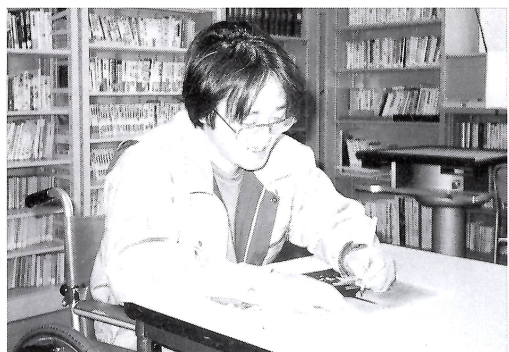
# ワークショップの声

今回は一生懸命のあなたに焦点を当てました

## 切り絵の魅力

中島 孝行

早いもので、切り絵を習ってから一年がたちました。僕が入院していた頃に、リハビリのために始めました。最初はごく繊細で神経が凝り不安でしたが、今ではうまく出来るようになりました。一つの作品が出来上がると、白黒の世界も立体的に浮かび上がり、とても幻想的で良いものに思えてくるのです。失敗も何度もありました。途中で投げ出したいこともありましたが、でも、病院の先生方のおかげでやめることもなく、今もあの頃のことを思い出しながら、精一杯頑張っています。



(重度授産施設入所者)

ればなりません。でも、出来

上がったときの感動は言葉には、言い表せないものがあります。それまでの苦労も吹き

飛ばしてしまいます。これは、

作ったものにしか味わえない

気持ちかもしれません。

今では仲間も増え、お互いに楽しく作品を作っています。

これからは、出来る限り多くの

の人に、見て、楽しんで頂

けるような切り絵を作ってい

たいと思います。

## 熱帯魚と私

酒井 正輝

なぜ、熱帯魚に憧れたのか、

少しお話ししたいと思います。

私は障害を背負って生まれ

てきたこともあってか、幼い

頃は、近所の子供たちと全く

遊ぶ機会がなかったように思

います。私の両親は、わが子

を想う心からでしょうが、段

ボール箱一杯になるほどのお

もちゃや、またその他、ヤド

カリ、カブトムシ、ミドリガ

メ、金魚、等々も買い与えて

くれました。いつも小動物と

一緒に遊んでいた記憶があり

ます。今、振り返ってみます

と、その時からだと思いま

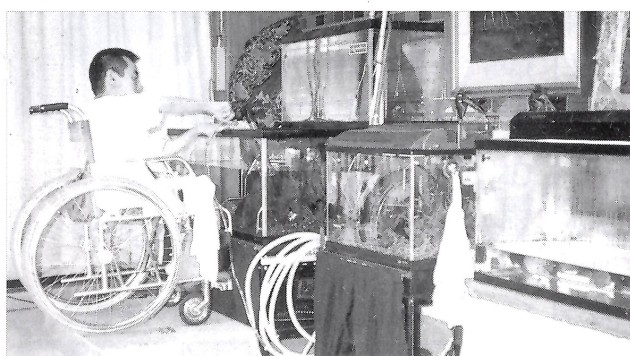
す、生き物に対する愛着心が私の

心に芽生えてきました。熱帯

魚と出会ったのは、小学校の

頃です。施設と学校を結ぶ渡

り廊下に置いてありました。



## 熱帯魚の

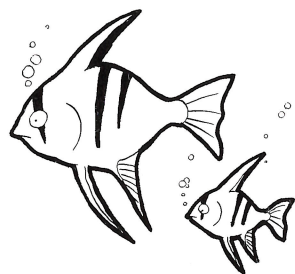
## テイスカス紹介

あれから数十年、熱帯魚を飼育したいという夢を引きずりながら、その魅力に引かれていった私は、ようやくおとしの九月、「九頭竜ワークショップ」の皆様と熱帯魚店の皆様のご協力により、長年の夢が現実のものとなりました。熱帯魚の飼育は私にとって、自分を見せたいという自己表現でもあります。しかし何も出来ない自分だからこそ人と手をつないで、そして九頭竜ワークショップのみんなと手をつないで響動していく、そのことを心から願っています。

最初に飼い出したころは小さかったのですが、今は手のひらぐらいの大きさになりました。神経が細やかで音にも敏感、ストレスがかかるとエサを食べなくなつて死んでしまう場合もあります。

最近になって二匹がつかいになっていくことが分かり、三つある内の中央の水槽で、夫婦みずいらずで過ごしてもらっています。子供が産まれるのが楽しみです。(子は親が出すテイスカスミルクをもらつて大きくなります)

(療護施設入所者)



# のど自慢に 参加して

山本 正樹

去年十二月七日「NHKのど自慢大会」予選に出場しました。カラオケクラブの仲間数人と出した申し込みのハガキがたまたま通ってフェニックスプラザでの「のど自慢予選会」初出場となりました。

舞台の上で待っているとき、上がってしまい頭の中は、ボーでした。始めて生バンドで歌い、それもプロバンドの演奏で歌ったのですが、緊張して出だして失敗：カラオケとはやっぱり違います。でも、また最初から歌わせてもらえたことがとても嬉しかったです。舞台の上は暑くて、のどがからから、普段の声が出なかったのが心残りですが、僕なりに楽しむことが出来たので良かったと思っています。



カラオケクラブでは良き友人と良き先生に恵まれました。中でも今回のど自慢と一緒に挑戦した小寺さんは僕がワークに入ってきた時からの友人です。彼は過去何回か予選に出場した経験があり、彼のアドバイスで初参加の僕の気持ちも随分楽になりました。また、クラブの講師、聖山先生は自分の個性を引き出して下さいます。自分に合った歌を探して下さい、その上で良きアドバイスがもらえます。僕がここまで歌えるようになったのも皆のおかげだと思っています。

おしいちゃんやおばあちゃんとか音程の悪い人が予選を通ることもあります。また、まじめにうまく歌っても通らないこともあります。自分が楽しく歌い、人も同時に楽しませる。これが歌の心であり、また本選に出場するコツでもあると思います。

会場は暑くて夏のようにでしたが、外に出ると雪が降っていてびっくりしました。ワークへと向かう坂道で雪のため、車が止まってしまったのも、予選に落ちた私たちをさらに

奈落へと蹴落とすかのよう(冗談) 降る雪もステージを舞う花吹雪のごとくとても楽しい一日となりました。：車を引っ張り上げてくれた水上さんどうもありがとう。

(重度授産施設入所者)

## 聖山豊子先生の

### 言葉



山本さんのど自慢予選通過おめでとう。本選出場も、もう一息だったのではないかしら。いい人生の想い出を経験されて本当によかったですね。

山本さんはソフトな声と丁寧な所がとても良いですが、それにもまして素晴らしいのは、挑戦する心、また行動に移す勇氣、これが最高にいいですね。

唄の中には人生が写し出されるものです。その感情を素直に表現力豊かに唄えば最高の唄が出来ます。

私も一歩ずつ前進していくクラブの皆様の支えになれば嬉しいです。

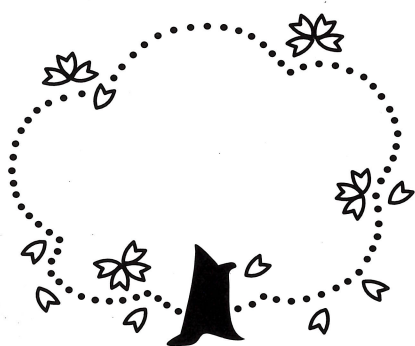
## 喜びをみつければ

### 保護者会役員の方より

私たちが、日々、生き生きと喜びをもって人生を送るには、どうしたらよいのでしょうか。それにはまず、人に笑顔で接し、温かい言葉をかけることです。そこには、一人ひとりがこの世に生きていることを喜び合い、お互いの個性や持ち味を認め、生かしながら心が込められています。だけれども、自分のしていることを認めてほしいと思つています。それが社会に生きている甲斐(しるし)であり、社会の中に共に生きる手応えなのです。自分の役割や努力が人の役に立つほどうれしいことはありません。役に立っているという事は、周りの人に喜びを与えているということなのです。結局、人が喜ぶことが自分の喜びにもなるのです。

このように、人を喜ばせながら自分も喜び、楽しむことができれば、人生はどんなに豊かで素晴らしいものになることでしょうか。相手に喜びを与えて少しでもその人に幸せをもたらすことが、自分の喜びにもなり、また、相手も喜んだぶんだけ、自分も幸せな気分になれるのではないのでしょうか。

身近なところに喜びを見つけ、たとえわずかでも、周りの人におすそ分けして、喜びを共有していきたいものです。喜び上手は、幸せ上手です。



### ご寄贈

勝山市元町3丁目  
大林 彰 殿

平成8年9月に新品で高価な反復能力測定器をご寄贈賜りました。

「妻が使用する予定で買ったのですが不用になったので役に立てて下さい」とわざわざ運んで来て下さいました。機能訓練に毎日使わせていただいております。

どうもありがとうございました。

勝山市毛屋  
三屋 光 栄 殿

平成8年12月に、昨年に引き続き今年も立派なパンジーの苗、約250株を寄贈して下さいました。

当施設は中庭も施設内敷地も広いので環境美化にはひと苦労します。中庭プランターに植えて開花を楽しみに待っています。今年もまた花に親しめます。どうもありがとうございました。

その他、大勢の方に寄贈していただきました。紙面を借りてお礼申し上げます。

### 編集後記

私たちの施設で若い二人、水野政人さん、啓子さんが結婚なさいました。二人の初めての「出会い」からもう何年経過したでしょう。今日までの間、いろいろなことを克服されてきたものと思われます。そして今、ワークショップでいっしょになられたということに大きな喜びを感じます。

考えてみますと、私たちは数限りない「出会い」をくり返してきました。「出会い」が今の私たちを導いてきたとも言えます。その大切な「出会い」を大切な心として受けとめていくために、「今」にまごころを込めて生きていきたいですね。



記 森田

「一切の出会いに感謝できる心を育みます  
実るほどに頭を垂れる黄金の稲穂のごとく」

### 主な行事予定

三月十八日

三月誕生会

四月 八日

四月誕生会

(誕生会は毎月実施)

五月下旬

一泊研修旅行

七月下旬

海水浴

八月 二日

第二十回夏祭り



重度授産入所者  
中島 孝 行



身障授産入所者  
木村 靖



「タバコ」をやめるために

小形 一夫

虚しいから

いやすために

タバコが吸いたくなる

それでも

やめるぞ

やめようや

自分のために

好きな人のために

誇るために

(身障授産施設入所者)

### 九頭竜ワークショップ俳遊会

朝の霧盆地の町も影もなし

鳥山 喜久良

添削の発句読み返す年の暮

山下 悦子

初雪が門出の友へ降りかかる

木村 唯志

奥越の連山白く雪かぶり

株田 哲三

暖かい飲み物飲めて冬も良し

古井 光生

冬まつり待ち人きたりおおはしやぎ

小寺 春美

初夢にいつもの道が現わるる

中川 妙子

冬の居間居着きし猫のずうずうしとや

南 健治

大注連縄吊上ぐ衆の数頼み

荒井 徹風



# 九頭竜ワークショップボランティア募集

日頃から、わたしたちの施設では下記のようなボランティアの参加を希望しています。  
ご支援をお願い申し上げます。

\*映画会・音楽会・クラブ活動にはご自由にご参加下さい、歓迎します。

ボランティアの種類	日 時	内 容
身体障害者の 買い物のお手伝い	毎週土曜日、日曜日(午前10時～午後4時)の間でご都合のよい時間	身体障害者のスーパーなどへの買い物(自家用車の提供)
身体障害者の 作業のお手伝い	毎週月曜日～金曜日(午前8時半～午後5時)の間でご都合のよい時間	身体障害者が従事している軽作業(縫製、眼鏡、音響製品組立など)
高 齢 者 の 話 し 相 手		高齢者の話し相手、遊び相手
身体障害者および 高齢者の生活介助	毎日〔午前8時半～午後9時〕の間でご都合のよい時間	身体障害者または高齢者の食事介助、入浴介助など
身体障害者および 高齢者の身辺お世話		身体障害者または高齢者のオムツ・洗濯物整理、施設内の清掃、施設回りの草刈りなど
「ラウンジ」 のお手伝い	毎週水曜日、土曜日(午後6時～午後8時半)の間でご都合のよい時間	ワークショップ食堂での喫茶コーナー
	第1、3土曜日(午後2時～午後4時半)の間でご都合のよい時間	デイサービスセンターでの喫茶コーナー
映 画 会 のお手伝い	毎週日曜日(午後6時～午後8時半)の間でご都合のよい時間	デイサービスセンターでの大スクリーンによる映画会
音 楽 会 のお手伝い	毎週月曜日(午後6時40分～午後8時)の間でご都合のよい時間	デイサービスセンターにて、クラシック音楽鑑賞会
俳 句 ク ラ ブ のお手伝い	第2・4月曜日(午後7時～午後9時)の間でご都合のよい時間	講師指導による俳句会
詩 吟 ク ラ ブ のお手伝い	第1・3土曜日(午後1時～午後3時)の間でご都合のよい時間	講師指導による詩吟会

連絡先：九頭竜ワークショップ 業務管理課 TEL: 0779-87-3003 FAX: 0779-87-3441

## ■施設概要■

### 身体障害者療護施設

(定員六〇名)

常時介護を必要とする身体障害者の入所施設で治療及び養護を行う。

### 重度身体障害者授産施設

(定員六〇名)

就業することが極めて困難な重度身体障害者の入所施設で必要な訓練と作業を行う。

### 身体障害者授産施設

(定員五〇名)

雇用されることが困難な身体障害者の入所施設で必要な訓練を行う。

### 老人保健施設

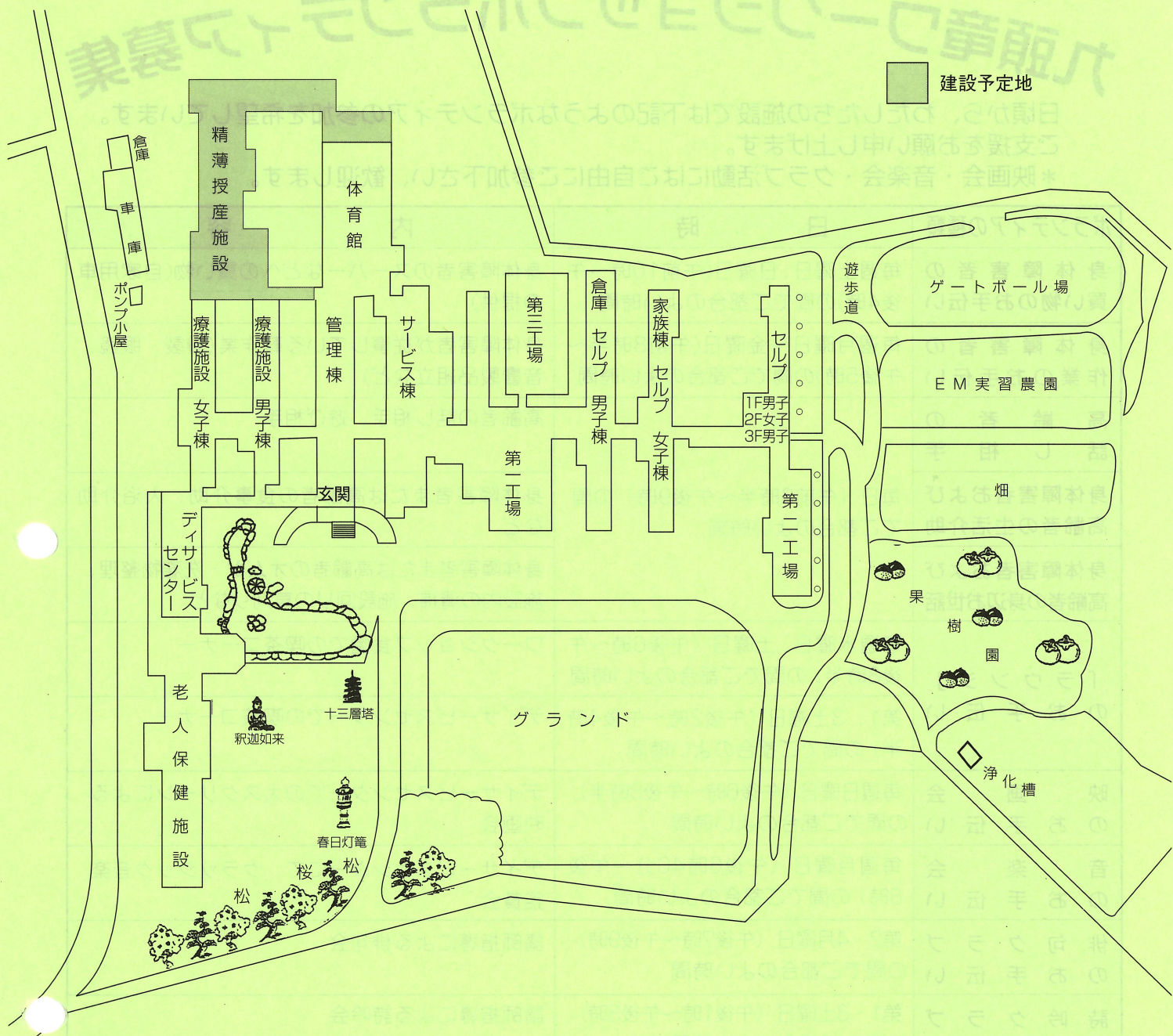
(定員八〇名)

入院の必要がない七十才以上の高齢者に適した医療、リハビリテーションおよび日常生活サービスを提供する。  
(四五才以上の初老期痴呆の方も対象になります。)

### 老人デイサービスセンター

(B型)

在宅の高齢者に対し、送迎し、生活指導、日常動作訓練等のサービスを提供する施設。



## ■ワークショップ沿革■

- 昭和五十年六月 身体障害者総合施設建設構想発意
- 昭和五十一年五月 社会福祉法人「九頭竜厚生事業団」設立発起人会開催
- 昭和五十二年九月 社会福祉法人「九頭竜厚生事業団」設立認可書受理
- 昭和五十二年十月 社会福祉法人「九頭竜厚生事業団」設立登記
- 昭和五十三年四月 身体障害者療護施設「九頭竜ワークショップ療護部」開設
- 昭和五十五年四月 重度身体障害者授産施設「九頭竜ワークショップ授産部」開設
- 昭和五十九年四月 身体障害者授産施設「九頭竜ワークショップ第二授産部」開設
- 昭和六十二年十二月 体育館(積雪寒冷地体育館)竣工
- 平成五年二月 老人デイサービスセンター「九頭竜」開設
- 平成五年四月 身体障害者授産施設に通過事業増設(定員十四名)
- 平成八年四月 老人保健施設「シルバーケア九頭竜」開設